# 令和2年度

八丈島一般廃棄物管理型最終処分場

運営協議会

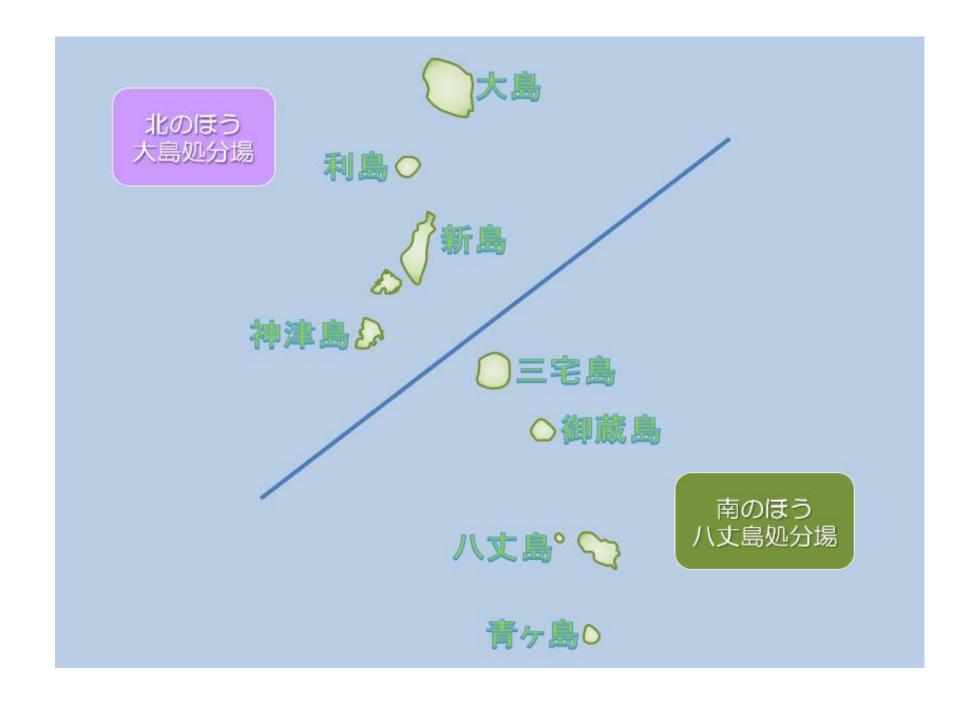
当日配布資料

# 目次

資料 1 : 施設概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P1~6
資料 2 - 1:降水量グラフ(年間)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P7
資料2-2:降水量表・グラフ(令和2年8月~11月)・・・・・	P8~15
資料 2-3:埋立地写真(令和 2年 8月~11月)・・・・・・・・	P16~23
資料3 : 遮水工耐性検査結果報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P24~29
資料4-1:令和2年度運営協議会への事前質問・・・・・・・・	P30~31
資料4-2:「令和2年度運営協議会への事前質問」回答書・・・・	P32~37

# 処分場の概要

- (1)面積(たて×よこ):6200m<sup>2</sup>
- (2)容量(たて×よこ×高さ):49,500m<sup>3</sup>
- (3)埋立廃棄物の種類 清掃工場でゴミを燃やした後に残った灰







# しゃ水シートとふく土

しゃ水シートは、汚水が処分場の外に漏れることを防止するもので、次のようになっています。

緑色ほごマット:厚10mm

しゃ水シート:厚1.5mm

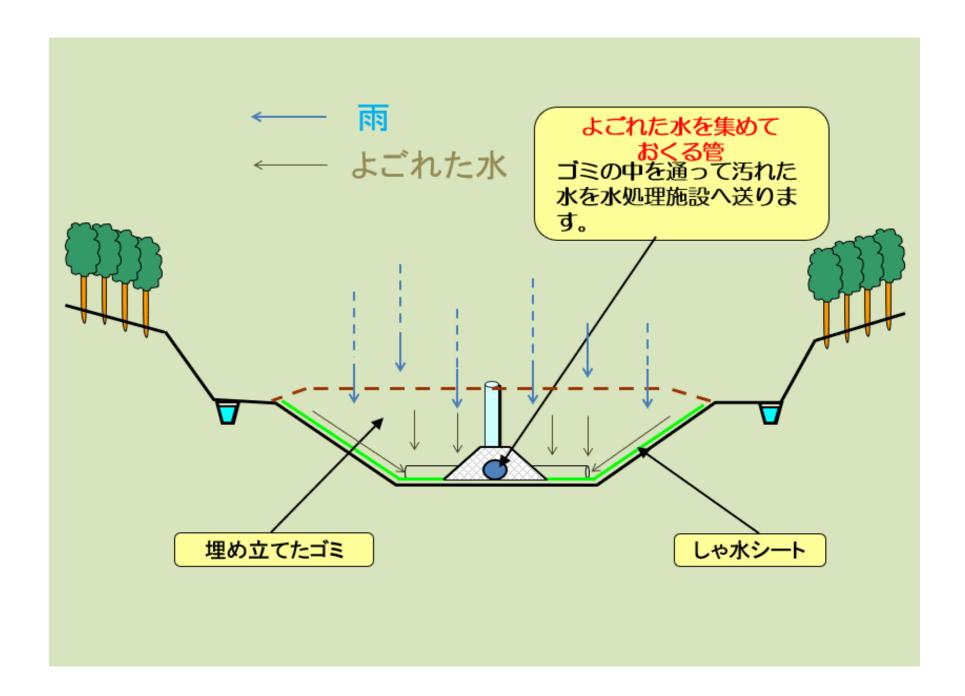
ほごマット:厚10mm

しゃ水シート:厚1.5mm

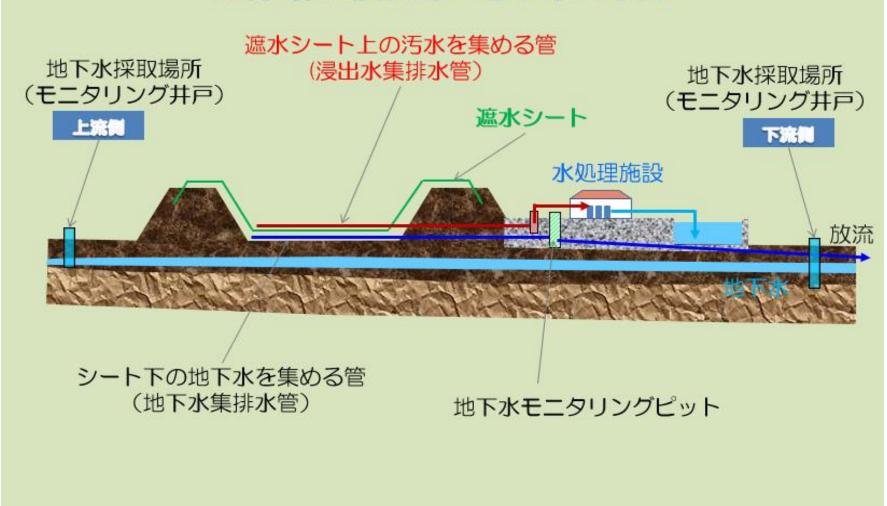
ほごエ

ほごマット:厚10mm

コンクリートを混ぜて固くした地面



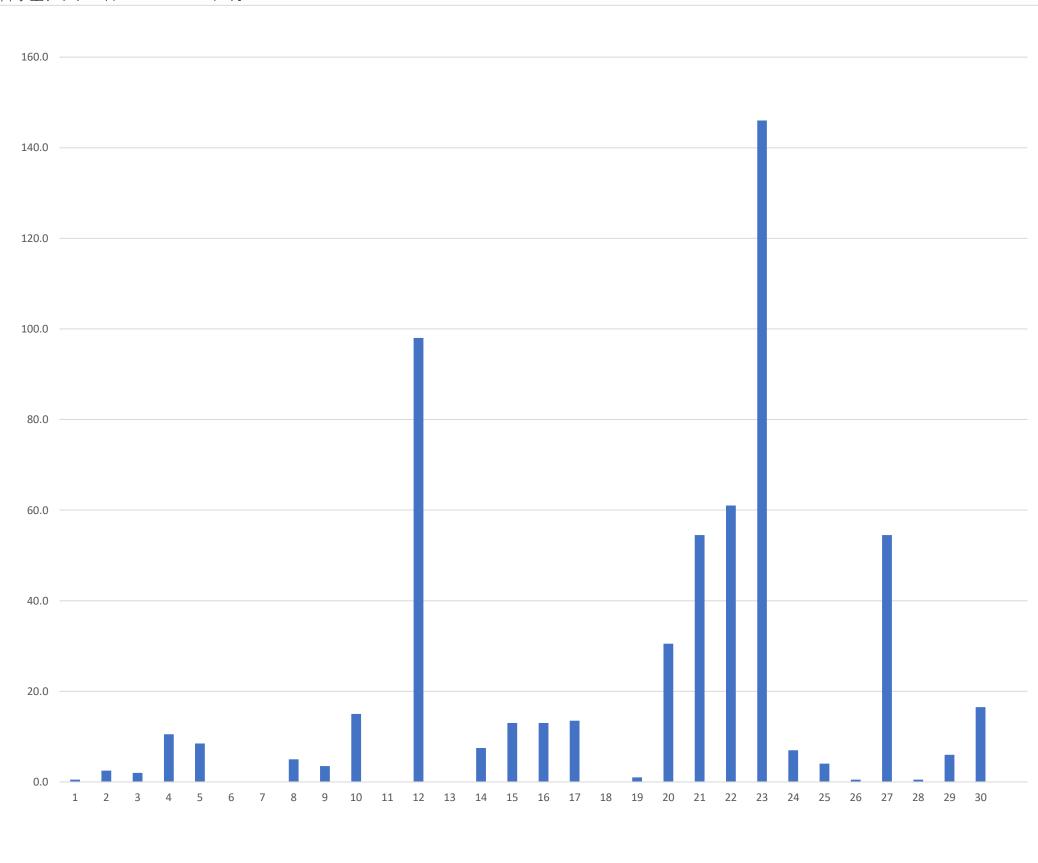
# 処分場の漫出水・地下水の流れ



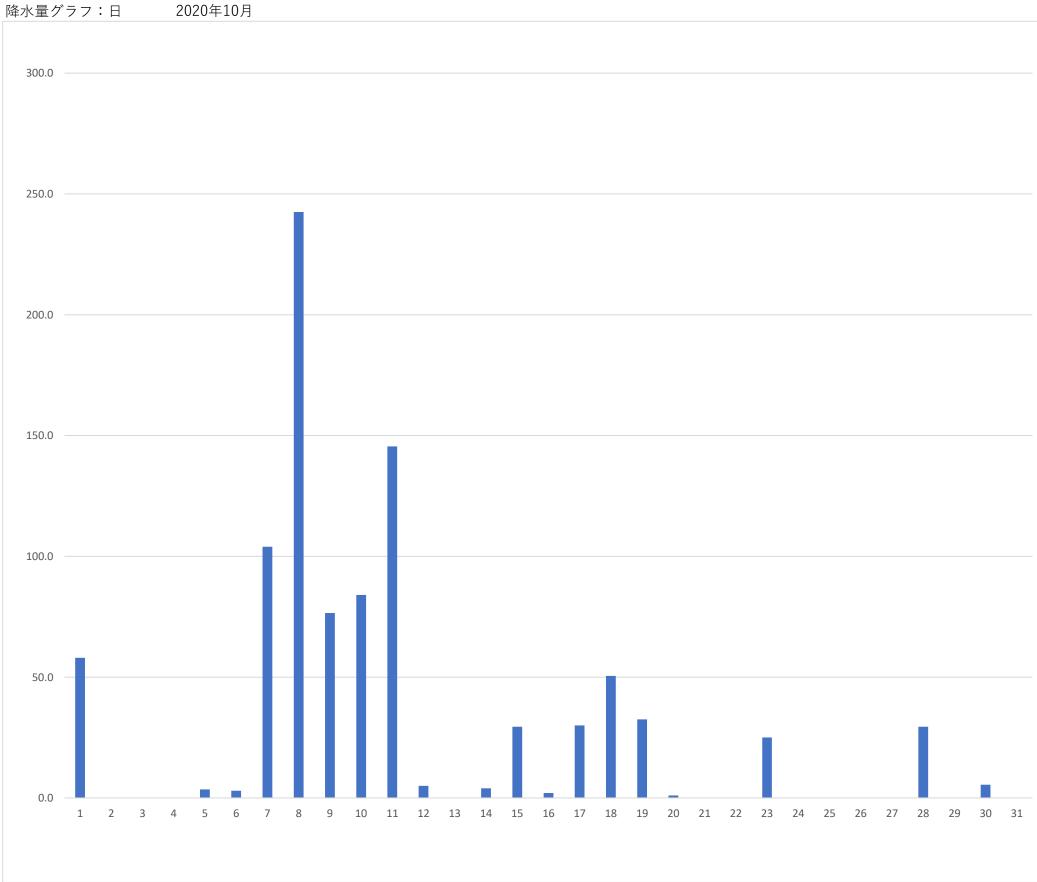
雨量 (mm)

 $\infty$ 

雨量	(mm)																																
東京	都八つ	丈島,	八丈日	町末 <sup>®</sup>	吉15	47ほ	か八	丈島	一般	廃棄	物管	理型	最終	処分	場																		
2020	年9月	3																															
日時	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		計	備考
0~1				1.5					2.0	11.0		0.5					4.5				5.5		20.0			0.5						45.5	
2				1.5								1.5									4.5		34.5		0.5		4.0					46.5	
3		0.5												2.5							0.5		6.0				11.0			0.5		21.0	
4	0.5	0.5	1.5							3.5		0.5					1.5				3.0		0.5	1.5	0.5		3.5			10.0		27.0	
5		1.0	0.5									1.0		4.5			7.5				4.5		0.5	1.0			3.5			4.5		28.5	
6				4.5								3.5									15.0			1.0			0.5			1.5		26.0	
7				3.0						0.5		8.5		0.5					0.5		5.0	0.5	0.5	1.0			0.5					20.5	
8	11.5     10.0 <td></td>																																
9																27.5																	
10												28.5				3.5					1.5		0.5				5.5					39.5	
11	0.5																																
12												0.5				1.5			0.5	8.5	2.5		1.0				6.0					20.5	
13		2.0 0.5 3.0 0.5 2.0 8.0																															
14		<del></del>															13.0																
15								4.0												1.0			5.0									10.0	
16															2.5					2.0			17.5									22.0	
17															6.5					2.5			29.0					0.5				38.5	
18															2.0					0.5		0.5	10.0	0.5					0.5			14.0	
19															1.5					0.5		6.0	2.0		0.5				5.5			16.0	
20															0.5					2.5		11.5	1.0									15.5	
21					1.0											0.5				1.5		12.0	0.5		0.5							16.0	
22					0.5			0.5												0.5		7.5										9.0	
23					6.5											0.5				1.0		12.0	0.5		0.5							21.0	
24					0.5			0.5	1.5			2.5				0.5				6.5		11.0		1.0	0.5							24.5	
計	0.5	2.5	2.0	10.5	8.5	0.0	0.0	5.0	3.5	15.0	0.0	98.0	0.0	7.5	13.0	13.0	13.5	0.0	1.0	30.5	54.5	61.0	146.0	7.0	4.0	0.5	54.5	0.5	6.0	16.5		574.5	
最大																																46.0	
平均																																19.2	
合計											<u>수</u> 計 574.												74.5										



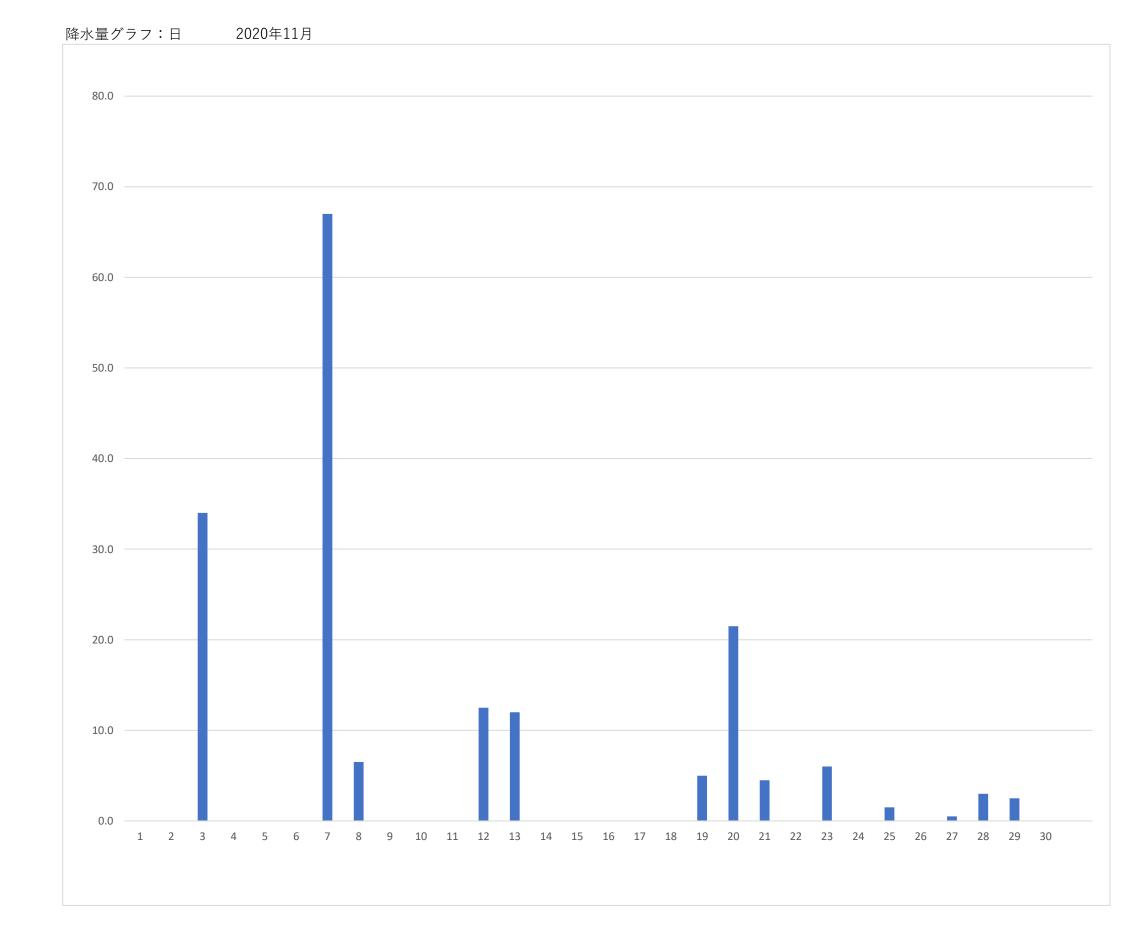
雨量	有量(mm)																																
東京	東京都八丈島八丈町末吉1547ほか八丈島一般廃棄物管理型最終処分場																																
2020	年10	月																															
日時	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	計	備考
0~1	2.0							11.5	11.0	1.0	35.5					0.5		2.5	1.0				0.5									65.5	
2	9.5				1.5			10.5	8.5	6.0	22.5	1.0		0.5		0.5		3.5	0.5													64.5	
3	3.0				1.5			21.0	8.5	1.5	27.0			2.5				5.5		0.5												71.0	
4	4.5				0.5		0.5	8.0	7.5		20.0	0.5						4.0	0.5													46.0	
5	11.5						1.5	9.5	6.0	0.5	9.0							2.5	2.5													43.0	
6	2.0						2.5	13.0	9.5		18.0							4.0	0.5	0.5												50.0	
7	7 6.5 6.5 13.5 1.5 1.0 11.5 2.5 43.0																																
8	3.5						4.5	16.0	1.5								1.5	5.0										8.0				40.0	
9	2.5						1.0	7.5						0.5			0.5	1.5										9.0				22.5	
10	5.0 1.0 3.5 2.0 0.5 2.5 14.5																																
11	0.5						3.0	6.0							2.5			1.0	3.5									0.5				17.0	
12	0.5						11.0	8.5							2.5	0.5		2.0	4.5				0.5									30.0	
13	3.0						8.5	5.5				0.5			7.0	0.5		1.0	5.0				1.5									32.5	
14	3.5						6.0	15.0							6.0			3.0	3.0													36.5	
15	0.5					2.5	3.0	6.5			1.5				6.5			1.0	2.5													24.0	
16						0.5	1.5	3.5	0.5	2.0					2.0		1.5	2.0	3.0				4.5					3.5				24.5	
17							2.0	0.5	4.5	0.5	0.5				1.0		3.0	2.5	2.5				4.5									21.5	
18							5.5	7.0	1.5	13.0					1.0		4.0	0.5	2.0				7.5									42.0	
19							10.0	11.5	1.0	4.5							5.0	1.0	0.5				3.5									37.0	
20							11.5	13.5		6.5				0.5	0.5		9.0		0.5				2.0					1.0				45.0	
21							7.5	20.0	3.0	7.5		0.5					4.0	0.5					0.5							1.0		44.5	
22							5.0	8.5	4.5	2.5		2.5			0.5		0.5											4.0		4.5		32.5	
23								11.0		20.5							1.0	0.5										0.5				45.5	
24							6.5	11.5	1.0	17.0								2.5										0.5				39.0	
計																																	
最大																																42.5	
平均																																	
合計																															93	31.5	



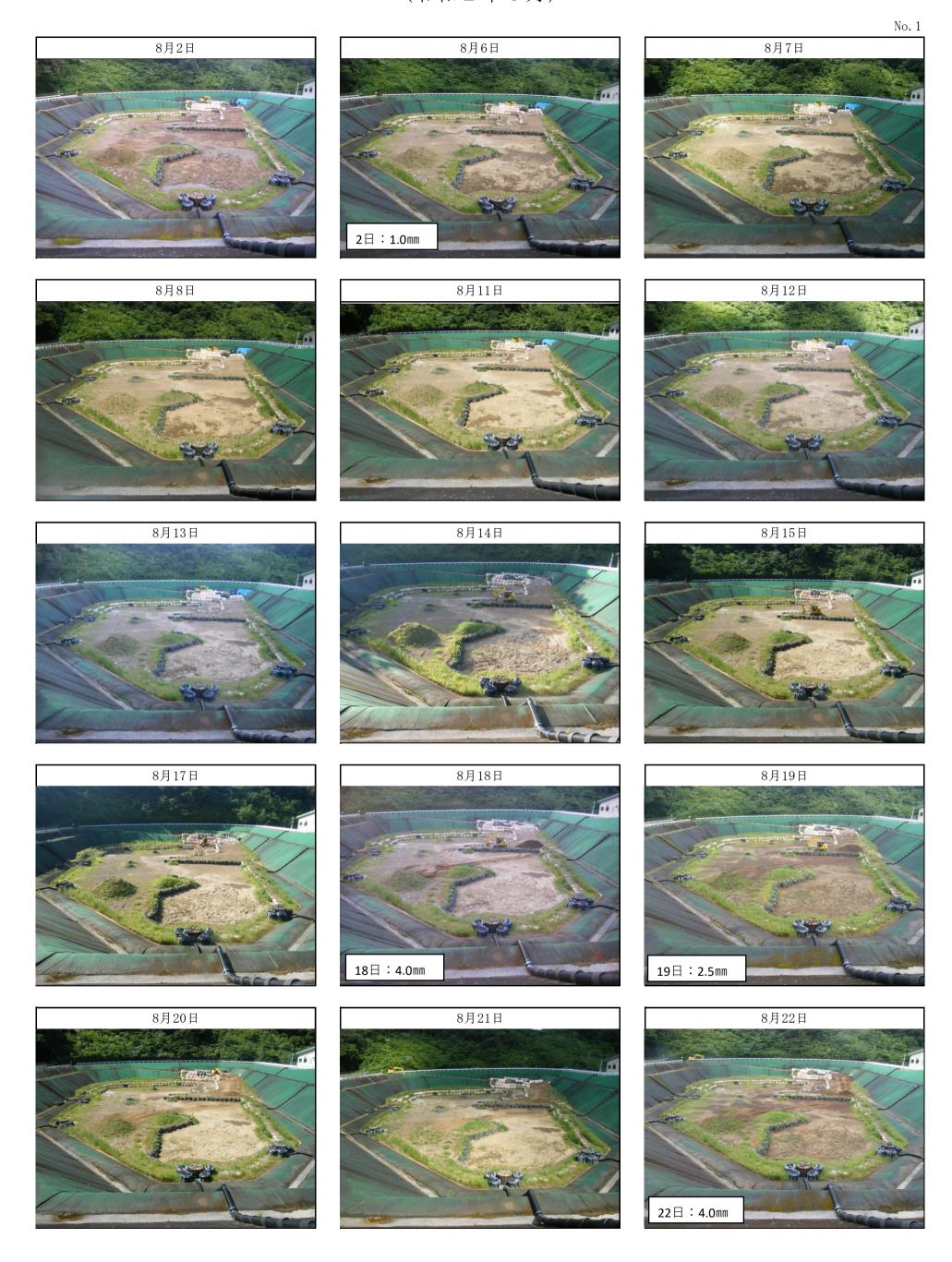
平均 合計

	雨量(mm) 東京都八丈島八丈町末吉1547ほか八丈島一般廃棄物管理型最終処分場																															
東京都	部八 :	丈島	大大	町末	吉15	47ほ	か八	丈島	一般	廃棄	物管	理型	最終	処分	場																	
2020	年11	月																														
日時	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	計	備考
0~1													1.5							2.0								3.0			6.5	
2			7.0																	1.0	4.5										12.5	
3			2.0				0.5	1.0				3.0								0.5											7.0	
4			2.5				0.5	5.5				1.0	0.5										2.5								12.5	
5			0.5				0.5					2.0	1.0																		4.0	
6			1.0									1.5	5.0																		7.5	
7			4.5				0.5					2.0	2.0																		9.0	
8			2.5									1.0																	0.5		4.0	
9			1.5				0.5					0.5											3.0						1.0		6.5	
10			1.0																										0.5		1.5	
11			6.0																				0.5								6.5	
12			5.5																												5.5	
13																									1.0						1.0	
14							0.5						0.5												0.5				0.5		2.0	
15																															0.0	
16							1.0																								1.0	
17							7.0																								7.0	
18							7.5																								7.5	
19							10.5																								10.5	
20							0.5																								0.5	
21							14.5																								14.5	
22							9.0																								9.0	
23							14.0					0.5							0.5	13.5											28.5	
24												1.0	1.5						4.5	4.5							0.5				12.0	
計	0.0	0.0	34.0	0.0	0.0	0.0	67.0	6.5	0.0	0.0	0.0	12.5	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	21.5	4.5	0.0	6.0	0.0	1.5	0.0	0.5	3.0	2.5	0.0	176.5	
最大																															67.0	

5.9 **176.5** 



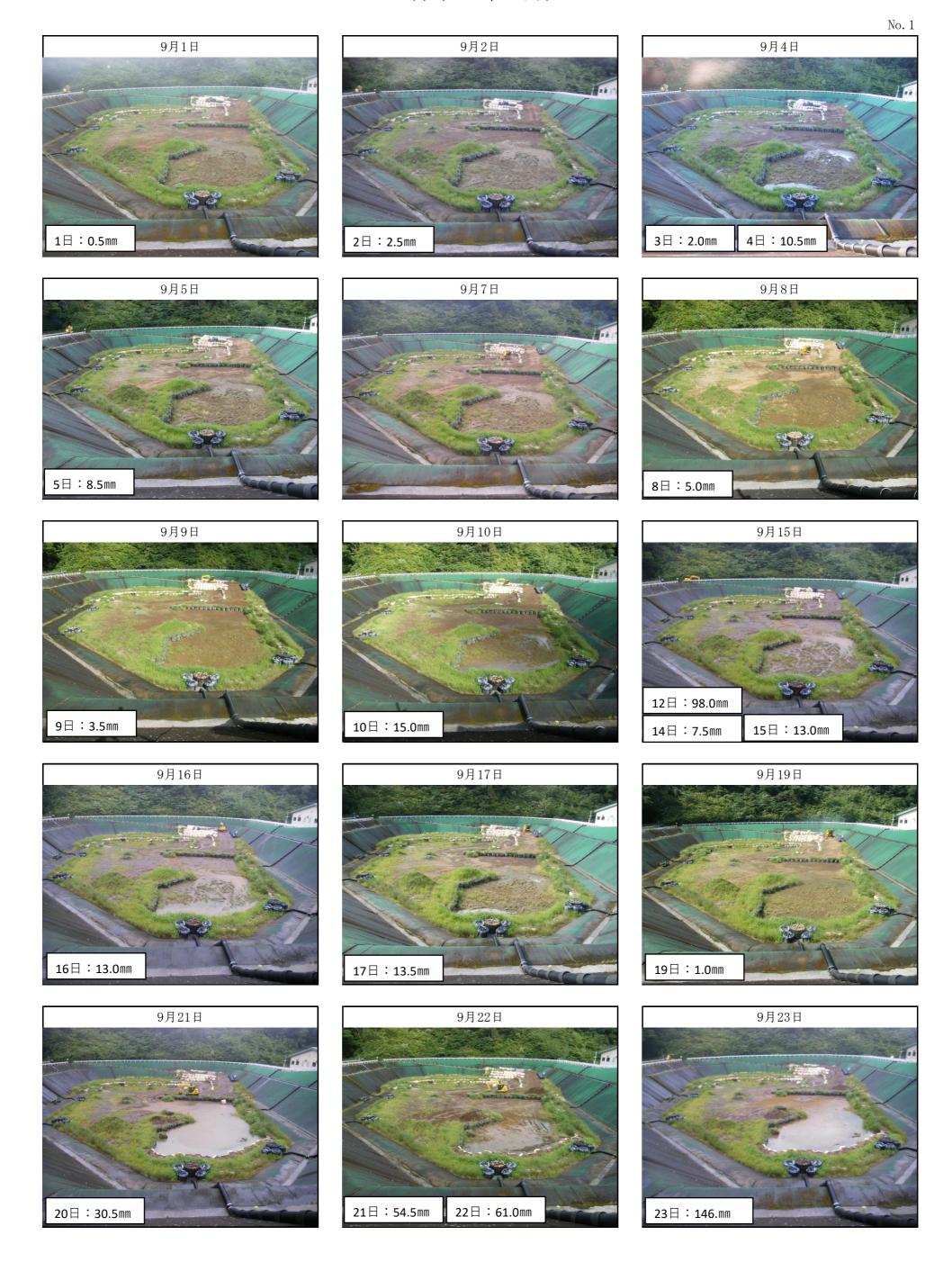
(令和2年8月)



(令和2年8月)

0.00.0	0.000	No. 2
8月24日	8月25日	8月26日
The Control of the Co		- Continue of the Continue of
23日:62.0mm 24日:12.0mm	25日:0.5mm	26日:4.5mm
23 1 102.011111	23日・0.5㎜	201 • 4.511111
8月28日	8月31日	
	100	
The state of the s	The second secon	
27日:3.5mm 28日:2.5mm		

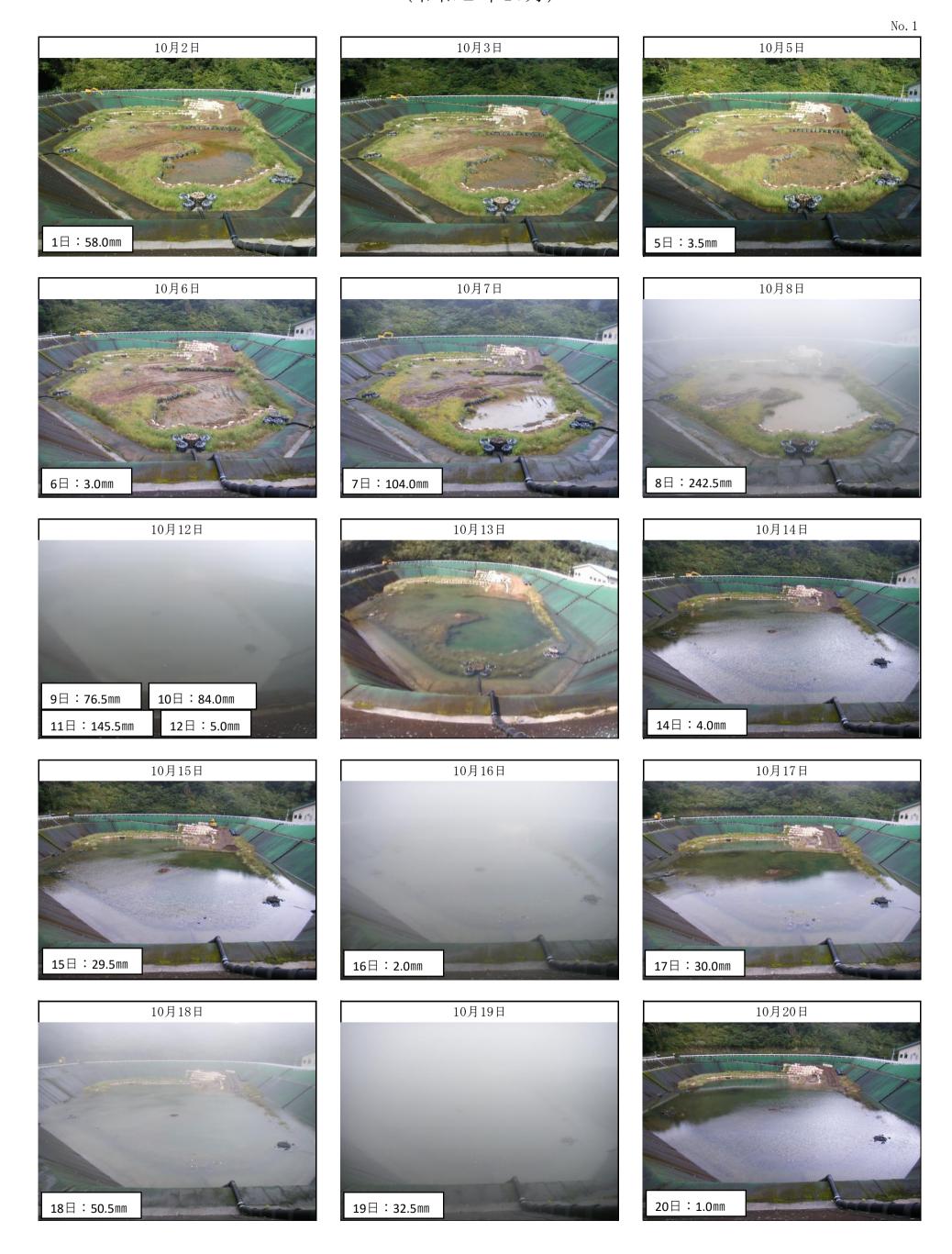
(令和2年9月)



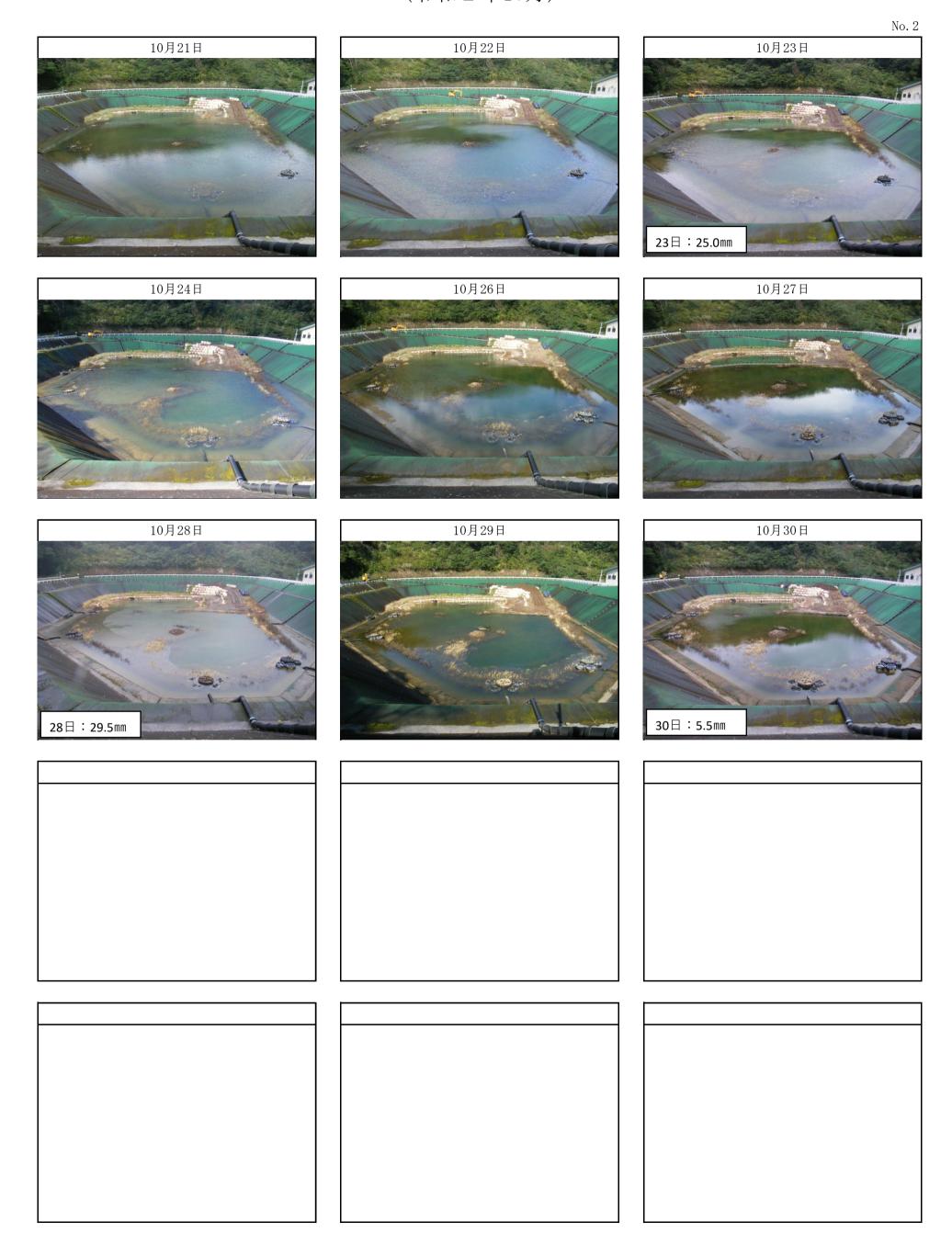
(令和2年9月)

		No. 2
9月24日 24日: 7.0mm	9月25日 25日: 4.0mm	9月26日 26日: 0.5mm
8月28日 27日:54.5mm 28日:0.5mm	9月29日 29日: 6.0mm	9月30日 30日:16.5mm

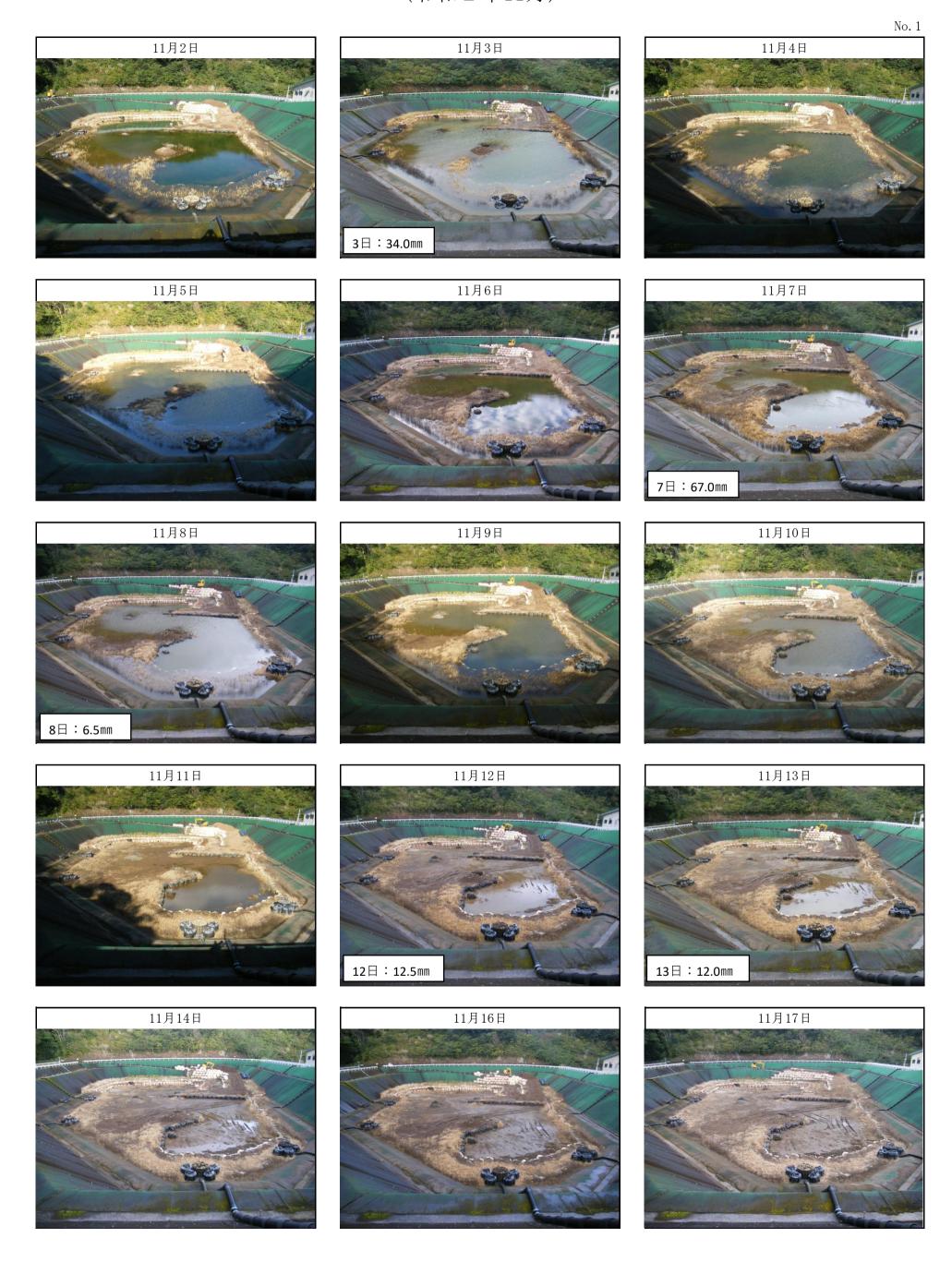
(令和2年10月)



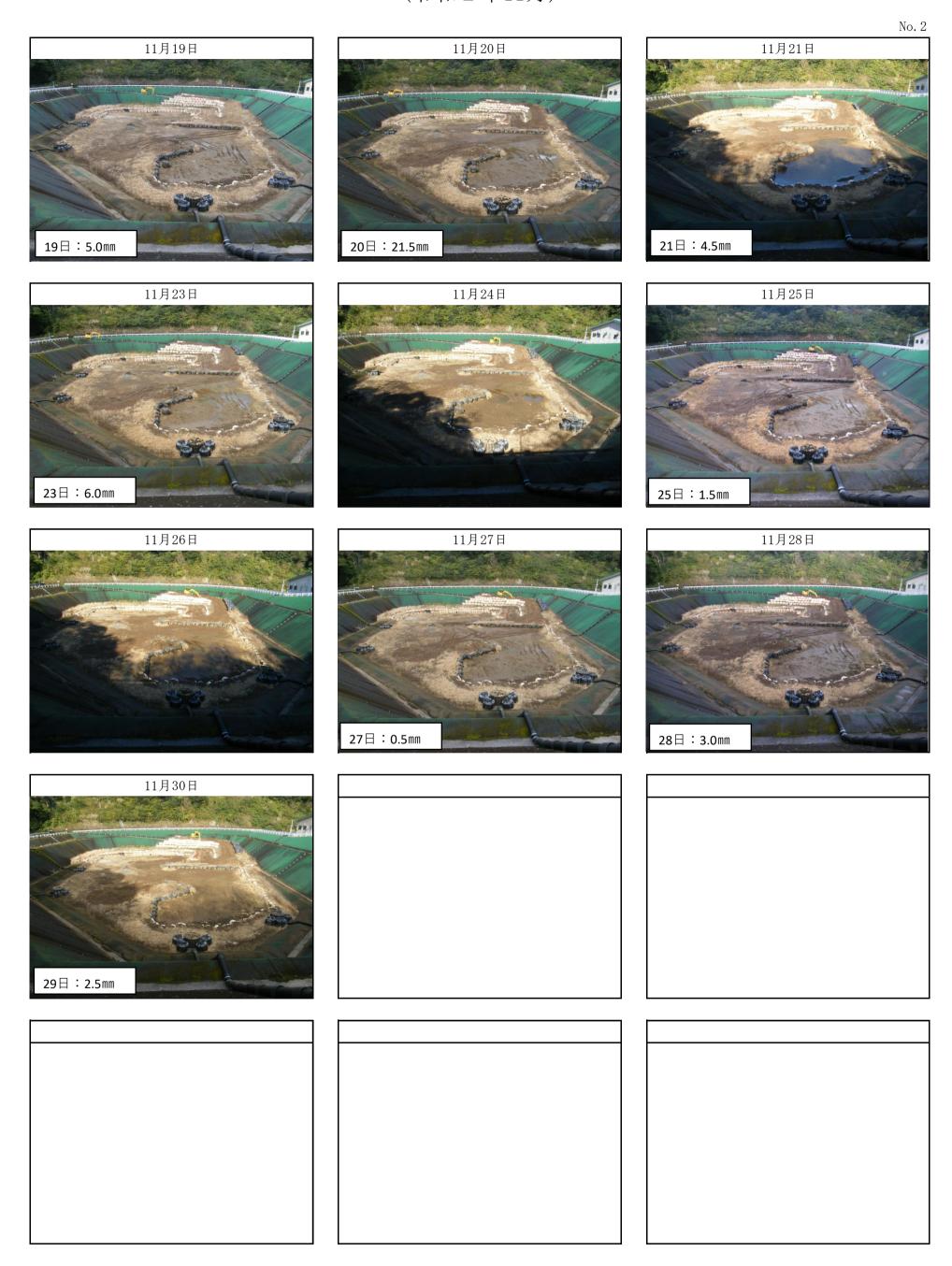
(令和2年10月)



(令和2年11月)



(令和2年11月)



# 八丈島一般廃棄物管理型最終処分場 遮水工耐性検査結果報告



令和2年12月17日

### 1. 目的及び検査概要

- ●一般廃棄物最終処分場では、遮水工機能性保持の ためには、紫外線からの遮光が非常に重要である。
- ●本検査は、八丈島一般廃棄物管理型最終処分場に おける遮光性及び遮水シート等の機能性保持の確 認を目的に実施。
- ●検査は、国内官民合わせ多数の検査実績を持つ『一般財団法人化学物質評価研究機構』にて実施。

### 1. 目的及び検査概要

●検査項目①:遮水シート

厚み、引張性能、引裂き性能

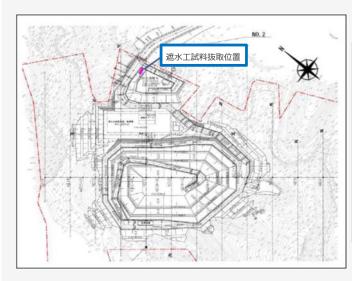
●検査項目②:遮光性マット

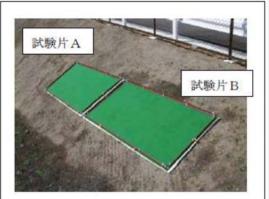
目付量(質量)、引張性能、貫入抵抗性能

●検査項目③:保護マット

目付量(質量)、引張性能、貫入抵抗性能

### ■遮水工試料抜取状況





### 2. 検査数量

●遮水シート①:

厚さ5試料、引張及び引裂き3試料

●遮水シート②:

厚さ5試料、引張及び引裂き3試料

●遮光性マット:

目付10試料、引張5試料、貫入3試料

●保護マット①:

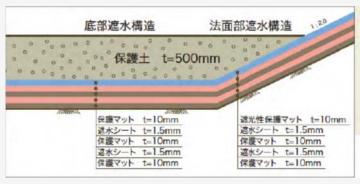
目付10試料、引張5試料、貫入3試料

●保護マット②:

目付10試料、引張5試料、貫入3試料

### 3. 検査試料

●八丈島一般廃棄物管理型最終処分場遮水構造





# 4. 検査結果(結果平均値)

		引張性能	(縦)	引張性能(	(横)	引裂き性能				
区分	厚さ (mm)	引張強 さ (N/cm)	伸び率 (%)	引張強さ (N/cm)	伸び率 (%)	縦 (N)	横 (N)			
遮水シート①	1.64	342	850	373	830	120	119			
遮水シート②	1.62	335	830	371	820	122	119			
参考: 日本遮水工協会基準	1.5以上	140	400	140	400	70	70			

# 4. 検査結果(結果平均値)

	目付量	引張性能(縦)	引張性能(横)	貫入抵抗
区分	(質量) (g/㎡)	引張強さ (N/5cm)	引張強さ (N/5cm)	(N)
遮光性マット	1,817	1,630	2,940	2,107
保護マット①	1,041	1,030	1,360	1,975
保護マット②	1,283	1,240	1,710	2,218
参考: 日本遮水工協会基準	1,000	100	100	500

### 5. 検査結果の遮水工メーカー確認

- ■遮水シートについて
- ●ため池用の用途とは違い、遮光性マットに紫外線 対策が図られているため、今後の使用について問題ないと思われる。
- ●温度変化による伸縮が遮水工の材質に影響を与えるため、外気温には注視していく必要がある。
- ●引裂き性能は、引張結果に基づく伸び率により遮水工の状態を表すため、伸び率の確認が重要。

### 5. 検査結果の遮水工メーカー確認

- ■遮光性マット・保護マットについて
- ●マットの厚さは目安値であり、乾燥収縮変化する ため、厚みの変化よりも耐候性、耐久性への効果 がある目付量(質量)が変わらないことが重要。
- ●埋立作業中の重機損傷等を想定した突刺しに対する買入抵抗が重要。
- ●維持管理として目視、接合部が剥がれてないか触 診等の現地確認が重要。

### 6. 検査結果からの考察

- 本結果から、遮水シート、遮光性マット、保護マットともに日本遮水工協会基準を満たし、遮水工の機能性は保たれていることが確認された。
- さらに遮水シートは、遮光性マットにて隠れるので耐用年数は伸びると考えられる。
- 今後、紫外線劣化や温度(気温)を確認していく ことが遮水工機能の補完的確認になる。
- さらに今後の耐性検査の継続を実施していく。

令和2年11月19日

#### 令和2年度運営協議会への事前質問

提出者 運営協議会委員 4名

1. 大島と水海山処分場の埋め立て容量は4万9,500 立方メートル。基準に1%足りないことから、東京都環境影響評価条例の「環境アセスメント」が行われませんでした。そのため、計画段階、事業段階などの各過程で、学識経験者らが審議を行いその内容を公開して住民らから意見を聴く第三者委員会の設置や、適切な地盤調査などが行なわれませんでした。

先般、広報 11 月号にて、大島処分場は、埋め立て期間が 15 年から 34 年に延長埋め立て が可能となる見込みと掲載されました。

- 1) 水海山処分場説明会で、「水海山の雨量想定では、1991年から2007年まで17年間(埋め立て期間と同じ期間)の測候所の観測データが用いられ、現地での雨量観測は行われなかった。」と説明しています。(南海タイムス記事2008年10月3日号)この埋め立て期間を前提に調査報告書は作成されており、延長を検討するためには延長期間を考慮した調査と住民への説明が必要と考えられますが、延長を検討するプロセスを教えて下さい。
- 2) 水海山処分場の敷地は、土砂災害警戒区域に指定されています。その対応について、昨年度、「避難体制の整備、訓練等、ソフト面での対応を強化し対策とする。」と答えられました。具体的に今年度行った対策と今後の対策を教えて下さい。
- 3) 気象研究所などが 2020 年 9 月にまとめた研究では、「個別の大雨が温暖化で起きやすくなった」ことを発表しています。2018 年 7 月西日本豪雨の時は、豪雨が起きる確率が温暖化のせいで 3 倍以上に高まっていた(朝日新聞 2020 年 11 月 14 日)そうです。

その様な環境変化の中、水海山処分場の埋立地写真は、処分場内の浸水状況が大変わかりやすいです。

- ① 誰でも安全を確認できるよう、定期的に HP へ掲載してください。
- ② 令和 2 年 7 月 19 日、145 mmの大雨が降りました。埋め立て地画像を見せてください。
- ③ 令和2年10月7日から11日、5日間で708.5mmの大雨が降りました。この時の埋立地画像と状況を説明してください。(7日129.5mm、8日283.0mm、9日95.5mm、10日79.0mm、11日121.5mm)
- ※ 参考: 昨年度の一ヶ月降水量で一番多かった月は、7月の968.5 mmでした。

④ 昨年度遮水シートの対応年数について質問したところ、「定期的な点検、維持管理及 び早期補修が最も重要であると考えております。」、また、遮水シートの点検については、 「毎日の目視点検に加え、維持管理専門業者による月 1 回の目視点検を実施しており ます」との回答でした。

令和に入り遮水シートの変色が著しいです。原因は何ですか?安全性に問題はありませんか?試験を行っていますか?また、水海山処分場の遮水シートは何年対応できますか?教えて下さい。

耐用年数について裏付けある確証を遮水シートメーカーに引き続き求めることは、 将来の事故対策にも必要なことではないでしょうか。

#### 2. 調査結果について教えて下さい。

- 1) 地下水にて、令和元年1月10日、有害物質「砒素」が0.001検出されています。原 因は何ですか?(基準値0.01)
- 2) 放流水にて、令和元年 12 月 10 日、窒素含有量が 8.1 検出されています。原因は何で すか? (基準値 10)
- 3) 平成29年度、令和元年度にて、降水量の検知について質問しました。その中で、「雨量計の自動管理と警報システムの構築」、「遮水シートが破れた際、地下水ピットから水が流れたときの警報システムの構築」について、「どのような方法がより良いのか検討中です。」との回答でした。検討された内容について教えて下さい。
- 4) 浮遊物質量(SS)とは何ですか。また、何のために測定するのか教えて下さい。
- 5) 水海山の会では、毎月東京から来られるユーロフィン日本環境株式会社さんの水質検査に立ち会っています。水質検査の順序は、放流水、上流、下流、原水ピット、第一調整槽です。なぜこの順番なのか教えて下さい。
- 6) 上流にある観測用井戸は水が溜まらず、井戸底にバケツを置いてあります。これでは 浸透水ではなく、雨水を溜めているだけではないでしょうか。
- 7) 今年も下流にある観測井戸において、水枯れが見られました。昨年度「問題ない。」と言う回答でしたが、毎年となると対応が必要と考えられます。ご検討お願いします。
- 3. 運営協議会は、「平日午前中」に開催されていますが、やはり日程を変えて頂くよう検討して欲しいとの声が上がっています。

近年、有害性の弱い化学物質についても、環境への排出量などについて、情報を整理することが重要と言われています。処分場の安心安全な運営において、今一度原点に戻り、 地質・土質・地形・地下水・自然環境など、すべてを考慮した環境地質図を作成するなど、 環境」汚染リスクアセスメント的発想が必要ではないでしょうか。

令和2年12月17日

#### 「令和2年度運営協議会への事前質問」回答書

#### 質問1

水海山処分場説明会で、「水海山の雨量想定では、1991年から2007年まで17年間(埋め立て期間と同じ期間)の測候所の観測データが用いられ、現地での雨量観測は行われなかった。」と説明しています。(南海タイムス記事2008年10月3日号)この埋め立て期間を前提に調査報告書は作成されており、延長を検討するためには延長期間を考慮した調査と住民への説明が必要と考えられますが、延長を検討するプロセスを教えて下さい。

#### 回答1

大島一般廃棄物管理型最終処分場は、平成18年に供用を開始し、令和3年3月に、埋立計画である15年を経過します。当初は15年間で、計画容量49,500㎡に達し、満杯となる見込みでしたが、廃棄物の減量化、資源化の推進等により、令和22年3月まで埋め立てが可能となる見込みであり、令和3年3月以降も継続的な運用が可能となっております。

埋立期間の延長を検討するプロセスに法律等による厳密なルールはありませんが、施設の継続運用を行うための手続きといたしましては、関係者様のご理解を頂いた上で、東京都知事へ「一般廃棄物処理施設軽微変更届書」の届出が必要となります。

当組合では、平成24年度に作成した埋立計画及び埋立残余量測量結果から、埋立完了までに掛かる期間が延長される見込みであったため、埋立期間の周知と延長の可能性についての報告を大島処分場運営協議会等の場において実施してまいりました。

また、埋立期間の延長を行う場合には、埋立地内に土堰堤の造成が必要であるため、平成 27 年度において、土堰堤の造成を見込んだ埋立計画を新たに作成し、埋立期間延長に伴う 土堰堤造成工事の必要性についての周知及び報告を、大島処分場運営協議会等に加え、大島 町広報(広報おおしま)においても実施してまいりました。

令和元年、埋立延長期間の年数を再度推計の後、大島処分場運営協議会等の場において報告を実施し、翌年の令和2年度に、一組議会全員協議会において、埋立期間の延長の方針決定がなされたところです。引き続き大島町、利島村、新島村、神津島村の焼却灰等の受け入れを行っていくため、今後、埋立期間延長への手続きを進めてまいります。

また、当該処分場では、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(以下、廃掃法)」に基づき、 周辺環境への影響を把握するための調査として、処分場周縁の地下水や浸出水処理施設か らの放流水等の水質検査を供用開始から現在に至るまで毎月実施しております。分析の結果は、施設の維持管理の状況として、インターネットで公表しております。

#### 質問2

水海山処分場の敷地は、土砂災害警戒区域に指定されています。その対応について、昨年 度、「避難体制の整備、訓練等、ソフト面での対応を強化し対策とする。」と答えられました。 具体的に今年度行った対策と今後の対策を教えて下さい。

#### 回答2

土砂災害警戒区域は、土砂災害防止法に基づき、住民への周知や警戒避難体制の整備が必要な警戒区域であり、人が滞在する場所のみが対象の区域となっております。現地で作業をされる方の生命または身体に危害が発生しないよう、ソフト面での対応を強化する必要があります。

災害またはその他緊急時において連絡を迅速に行えるよう、ソーシャル・ネットワーキング・サービス (SNS) を連絡手段のひとつとして活用を検討しております。今年度において、一組担当者と処分場管理業務受託者の現場責任者との間で活用を始めております。

処分場及び処分場周辺では、携帯電話の電波が受信しにくいため対策として、場内数カ所にワイハイを設置しております。また、現場の状況写真等もその場で共有でき、時系列でグループ間のやりとりが行える等の利点があります。従来の連絡網を作成・確認し、固定電話や携帯電話での音声通信の方法に比べまして、迅速なリスク情報の収集と初動対応を行うことが可能となっております。

今後、連絡グループを作成する等、活用の幅を広げていきたいと考えております。また、 併せて避難訓練の実施等を検討してまいります。

なお、ハード面の対策につきましては、区域の指定が地形のみから算定されておりまして、 構造物や整備状況は考慮されておりませんので、地形以外の要素をどのような形で東京都 が行う砂防関係施設の整備計画に反映していくのかを注視してまいります。

#### 質問3

気象研究所などが 2020 年 9 月にまとめた研究では、「個別の大雨が温暖化で起きやすくなった」ことを発表しています。2018 年 7 月西日本豪雨の時は、豪雨が起きる確率が温暖化のせいで 3 倍以上に高まっていた(朝日新聞 2020 年 11 月 14 日)そうです。

その様な環境変化の中、水海山処分場の埋立地写真は、処分場内の浸水状況が大変わかり やすいです。

① 誰でも安全を確認できるよう、定期的に HP へ掲載してください。

- ② 令和 2 年 7 月 19 日、145 mmの大雨が降りました。埋め立て地画像を見せてください。
- ③ 令和2年10月7日から11日、5日間で708.5mmの大雨が降りました。この時の埋立 地画像と状況を説明してください。(7日129.5mm、8日283.0mm、9日95.5mm、10日 79.0mm、11日121.5mm)
- ※ 参考: 昨年度の一ヶ月降水量で一番多かった月は、7月の968.5 mmでした。
- ④ 昨年度遮水シートの対応年数について質問したところ、「定期的な点検、維持管理及び早期補修が最も重要であると考えております。」、また、遮水シートの点検については、「毎日の目視点検に加え、維持管理専門業者による月 1 回の目視点検を実施しております」との回答でした。

令和に入り遮水シートの変色が著しいです。原因は何ですか?安全性に問題はありませんか?試験を行っていますか?また、水海山処分場の遮水シートは何年対応できますか?教えて下さい。

耐用年数について裏付けある確証を遮水シートメーカーに引き続き求めることは、将 来の事故対策にも必要なことではないでしょうか。

#### 回答3

- ① 来年度以降において、回数等も含め掲載を検討いたします。
- ② 埋立地の写真は勤務日毎に撮影しておりまして、7月19日は日曜日のため、写真は撮影しておりませんので、お示しすることができません。
- ③ 10月に発生した台風 14号の影響により、降水量は月量 931.5 mmを観測し、水処理量が追いつかず浸出水調整槽が満水の状態となったため、埋立地から水処理施設へ移送する配管に設置しているゲート(浸出水原水ピット扉)を閉鎖し、一時的に埋立地へ貯留をおこなっております。なお、写真につきましては、本日配布いたしました 10月 8日前後の写真をご参照下さい。
- ④ 埋立地内の日当たりが悪い個所において、遮水シート(上層部の遮光マット)表面に 繁殖したコケ類等により、変色したように見えております。コケ類等による遮水シート への安全性に影響はありません。

また、本年度において、遮水工の耐性検査を実施しておりますので、耐性結果及び耐用年数に関する資料等につきましては、本日配布いたしました資料をご参照下さい。 なお、耐性検査につきましては、今後も定期的に実施してまいります。

#### 質問4

地下水にて、令和元年1月10日、有害物質「砒素」が0.001検出されています。原因は何ですか?(基準値0.01)

#### 回答4

自然界の地層に存在する砒素に由来するものと思われますが、原因につきましては分かっておりません。なお、令和元年 1 月 10 日につきまして、令和 2 年 4 月 16 日及び 7 月 16 日に採水した分析結果では 0.001 mg/0未満となっております。今後も定期的に分析を行い注視してまいります。

#### 質問5

放流水にて、令和元年 12 月 10 日、窒素含有量が 8.1 検出されています。原因は何ですか? (基準値 10)

#### 回答5

放流槽内壁面及び底部堆積した汚れによるものと思われますが、原因の詳細につきましては分かっておりません。定期的な清掃を実施するとともに、今後も定期的に分析を行い注視してまいります。

#### 質問6

平成29年度、令和元年度にて、降水量の検知について質問しました。その中で、「雨量計の自動管理と警報システムの構築」、「遮水シートが破れた際、地下水ピットから水が流れたときの警報システムの構築」について、「どのような方法がより良いのか検討中です。」との回答でした。検討された内容について教えて下さい。

#### 回答6

令和3年度において、地下水モニタリングピット内に導電率計及びpH計の設置を検討しております。また、既存のモニタリング装置及び自動通報装置を利用し、異常数値が確認された場合には、同装置に登録した電話番号へ自動的に通報され、測定したデータは自動連続で記録保存及びグラフ化できるよう考えております。

なお、雨量計の自動管理と警報システムの構築につきましては、今後再検討してまいりますが、経年劣化による各機器の整備・補修を優先的に実施しなければならないことを申し添えさせていただきます。

#### 質問7

浮遊物質量(SS)とは何ですか。また、何のために測定するのか教えて下さい。

#### 回答7

浮遊物質量(SS)は試料水を、網目 2mm のふるいを通した後、孔径 1μm のろ紙でろ過し、 乾燥させた後の残留物です。(大きさ 0.001mm~2mm の水に溶けない固形物)

水の濁り具合を測定するものであり、処理水の放流先である河川において、水の透明度などの悪化により、水中の動植物の生態系に影響がないよう測定しております。

#### 質問8

水海山の会では、毎月東京から来られるユーロフィン日本環境株式会社さんの水質検査に立ち会っています。水質検査の順序は、放流水、上流、下流、原水ピット、第一調整槽です。なぜこの順番なのか教えて下さい。

#### 回答8

各測定項目のうち濃度が低いものから順番に採取する方法が一般的であることから、このような採水順序で実施しております。また、第一調整槽は平成30年4月から測定を開始しており、追加採水として順序が最後になっております。

なお、悪天候等の業務都合により採取する順番を変更することもあります。

#### 質問9

上流にある観測用井戸は水が溜まらず、井戸底にバケツを置いてあります。これでは浸透水ではなく、雨水を溜めているだけではないでしょうか。

#### 回答9

当該観測井戸は、採水者や点検者が井戸内に入り、採水及び点検・清掃を行える構造としており、採水等の作業を実施しやすいといった利点があるものの、井戸径が大きく、井戸内に滞水した地下水の水位が低いため、採水時において砂等の異物が混入しやすく、また、井戸底部より地下水が抜けやすいため、滞水しづらい特徴があります。よって、井戸内に容器を設置し、地下水の水位と滞水を保つ工夫を図っているものです。

なお、当該観測井戸には蓋を設けており、雨水がほとんど混入しない構造となっております。

#### 質問10

今年も下流にある観測井戸において、水枯れが見られました。昨年度「問題ない。」と言う回答でしたが、毎年となると対応が必要と考えられます。ご検討お願いします。

#### 回答10

地下水量は天候等に大きく左右されるため、採水日及び採水日前の天候等によっては、採水を実施できる水量を確保できないこともあります。井戸内水位を事前に観測し、水質検査業務受託者と採水日の日程を調整する等、可能な限り検査が欠測とならないよう努めます。

また、廃掃法に基づく一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令において、地下水等検査項目について、一年に1回以上測定することと規定されていますが、当該処分場では、地下水等検査項目について一年に4回測定しております。天候に左右されるものの、定期調査は継続可能な状態であり、その機能は確保されているものと考えております。

#### 質問11

運営協議会は、「平日午前中」に開催されていますが、やはり日程を変えて頂くよう検討して欲しいとの声が上がっています。

#### 回答11

この運営協議会は、住民説明会とは異なり、委員の方々には公的な立場で参加していただいているので、通常の役所の業務時間に開催しております。ご理解とご協力の程宜しくお願いいたします。

#### 質問12

近年、有害性の弱い化学物質についても、環境への排出量などについて、情報を整理することが重要と言われています。処分場の安心安全な運営において、今一度原点に戻り、 地質・土質・地形・地下水・自然環境など、すべてを考慮した環境地質図を作成するなど、 環境汚染リスクアセスメント的発想が必要ではないでしょうか。

#### 回答12

当組合といたしましては、施設の役割、能力を十分に発揮し、排出基準の厳守及び適正な 運営管理を徹底することが、自然及び生活環境の保全へとつながるものと考えております。 八丈町のご協力のもと皆様に安心していただけるよう、処分場管理業務受託者と連携し て、日々の維持管理に万全を期してまいります。また、当該処分場が建設に至った経緯や調 査及び建設時から現在までにおける八丈町の皆様の幅広いご意見をしっかりと踏まえ、こ れからも、より安心安全な処分場となるよう建設的に取り組んでまいります。引き続き、皆 様のご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。